

いきいき

Ikiiki tu-shin

通信

冬号

(1、2、3月号)

Vol.169

■「花の季節」を迎える上林のイベント情報

上林の「花の季節」はもうすぐそこ！老富、市志でミツマタ・シャガのイベントが開催されます。

●水源の里・老富「ミツマタ・シャガ群生地」休憩所

昨年は2万人近い来場者のあった休憩所「花やどり」が今年も開設されます。休憩所では老富の「とち餅ぜんざい」が提供されるほか、午前中には完売するほど人気の栃大福、昨年リニューアルした栃の実入りクッキーなども販売されます。

今年はJR綾部駅から無料送迎バスを運行します。ご家族、ご友人をお誘い合わせの上お越しください！（詳しくは上林いきいきセンターまでお問い合わせください）

「水源の里・老富・ミツマタ・シャガ群生地」

【開設日】3月20日(金・祝)～5月17日(日)の水・金・土・日・祝日
10:00～15:00 ※右図○のある日付が「花やどり」営業日

ボランティア募集！

老富の休憩所運営にご協力くださる方を大募集！接客、配膳などをお手伝いいただけます。お子さま連れの方もご参加いただけます。詳しくはいきいきセンター(54-0095)までお問い合わせください。

【募集日程】※いずれも10:00～15:00(適宜休憩いただけます)

3月／21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)

4月／4日(土)、5日(日)、29日(水・祝)

5月／2日(土)～6日(水・祝)、9日(土)、10日(日)

休憩所「花やどり」オープン日

あったか～いぜんざい、お茶やコーヒー、
地元特産品などをご用意してお待ちしております！

2020年カレンダー



● 休憩所オープン日 10:00～15:00 ● 無料送迎バス運行日

● 無料送迎バス発車時間 (JR綾部駅北口発着)

※ご予約下さい(予約優先) 上林いきいきセンター ☎0773-54-0095

運行日 3/29、5/6 出発時間 ①10:00 ②13:00
※①②それぞれ定員27名

A. 特急まいづる1号 (京都8:38発～綾部9:42着) →①
B. 特急ささき5号 (京都11:25発～綾部12:30着) →②
をご利用下さい。

無料
送迎バス
運行
毎定員27名様

●水源の里・市志「ミツマタ群生地見学会」と「スイセン・ヒガンバナの丘」

水源の里・市志が誇る1haを超えるミツマタ群生地の見学会を今年も開催！おいしい昼食と市志産そばを使ったお菓子付きです。また4月の中頃には「スイセン・ヒガンバナの丘」を染める白と黄のスイセンが見ごろを迎えます。水源の里の春を感じられるイベントにぜひご参加ください！

「水源の里・市志 ミツマタ群生地見学会」

【日時】4月4日(土)10:00～14:30ごろまで 【内容】ミツマタ群生地見学会、市志の春を満喫する昼食

【参加】1,500円(昼食代、保険料)、30名(先着順。小学生以上、小学生参加の場合要保護者同伴)、

無料送迎バス有(JR綾部駅から上林いきいきセンターを経由)

【締切】3月25日(水)

【申込】上林いきいきセンター 電話(54)0095

「水源の里・市志 スイセン・ヒガンバナの丘」

【花(スイセン)の見ごろ】4月中ごろ～末ごろまで 【内容】5～6万本のスイセンの丘を自由散策(申込不要)

■明かされつつある奥上林の歴史。「奥上林公民館大会」開催

2月9日(日)、会場となった奥上林公民館2階会議室を約90人の来場者が埋め尽くし、「奥上林公民館大会」が開催。今回は、君尾山光明寺にまつわる歴史を学びました。現在、奥上林地区は君尾山を中心とした地域振興に取り組んでおり、多くの分野で連携する中で、今回はそのうちのひとつ、京都府立大学の調査・研究が報告されました。

諏訪賢司公民館長の挨拶のあと、京都府立大学文学部歴史学科の教授ら4名が君尾山光明寺に関する調査を報告。この調査・研究は単純な歴史的調査であること以上に、『光明寺の歴史から学ぶ奥上林の活性化』をテーマに据え、研究を継続されています。また、今年度、この研究は外部の資金を利用せず、教授らが自身の研究費を使い、調査を継続されています。

第1部「光明寺の歴史から学ぶ奥上林」の研究報告で、横内裕人教授からは「二王門と阿吽像のように、文化財、国宝が対となっているのは全国で4箇所のみ。その内奈良県に3箇所なので、京都府でもここだけ。」と、上林の誇る文化財の価値を改めて紹介いただきました。

今年度はお堂内の道具一点一点を丹念に調査され、だれが、いつ作成あるいは奉納されたかの記録から、「上林周辺だけでなく、京都や大阪など、様々な地域とも関係性を見出すことができた」ことを紹介。この調査により、「仏像などに年号等が記載されていないくても、古文書などにより、その歴史を照合できるようになった」ことが報告され、上林の人々が交わした当時の足跡の一端が紹介されました。

また岸泰子准教授や歴史学科の学生2名による、大師堂や藤掛氏と光明寺の相互関係など、奥上林のルーツに関する研究成果も併せて報告されました。

第2部「光明寺の歴史を学んで」では地元側が発表。鳥垣自治会で上林小・中一貫校6年生の柏原葵さんは、「熊内連長のお導きで府立大学先生をご紹介いただき、自分たちだけでは実現できないほど、深く学ぶ事ができました。11月に開催した上林フェスティバル(※一貫校の学習発表会)では、バスガイドになり、上林の歴史を紹介しました。先生方にも当日褒めてもらえて嬉しかったです。何より上林の歴史を家族や地域の人に知ってもらえて嬉しいです。」と話し、「ふるさと、上林のことを守り続けていきたいです。」と締めくくりました。

続いて、11月の上林フェスティバルで一貫校6年生が演じた「6年生と行く 君尾山の旅」の記録映像、また地元写真家の温井ヒロシさんによる「よみがえった奥上林」が上映されました。温井さんが数年間かけ撮影されてきた写真と映像に、会場からは感嘆の声が上がっていました。



君尾山研究の意味を分かりやすく説明(写真は横内教授)



元気の発表で会場を和やかにした柏原葵さん

■広がる「関係人口」。古屋でがんばろう会が府の功労者表彰受賞！

水源の里・古屋を支えるため平成23年2月に組織され、今や集落の維持に欠かすことができなくなっている自主応援組織「古屋でがんばろう会」。令和元年度の京都府農林水産業功労者として、この度表彰されました。

現在、約25名のメンバーが中心となり、年間約700人のボランティアの受け入れなど、古屋の活動を支援しています。

山中およそ2kmにわたる鹿除けネットの設置や柵の実拾いなど、古屋住民とともに、生産活動のみならず生活基盤の維持に継続的に携わっていることが評価されたものです。

益々のご活躍を祈念いたします。



近年重要視される「関係人口」を生み出した実績も評価

■瀬尾谷粕漬がいよいよ復活！！

固有種「黒瓜」を地元綾部の酒蔵「若宮酒造」の酒粕で漬け込んだ「瀬尾谷粕漬」がいよいよ販売を再開します。

一昨年、獣害により原料の黒瓜がほぼ全滅となってしまったことから、市の獣害対策制度等を活用して、メッシュ筋と電柵で囲まれた圃場を整備し、万全の体制で栽培に臨みました。

1月26日、27日には初物のパック詰め作業を集落住民らで実施。数か月ぶりの作業場には笑顔があふれていました。

あやべ特産館、彩菜館、三ツ丸スーパー、あやべ温泉にて現在好評販売中。ぜひお買い求めください！



瀬尾谷では住民総出で作業され、終了後はサロンも開催

■水源の里対象集落合同会議にご参加ください

2月28日(金)、あやべ・日東精工アリーナで「水源の里対象集落合同会議」を開催します。これは水源の里の取り組みを拡げていくことを目的に実施するもので、水源の里事業の概要の説明に加え、長年水源の里事業に携わっていただいている四條畷学園大学嘉田良平教授による水源の里の課題等に関する講演をいただきます。また、「水源の里AtoZ完成報告会」も併せて実施。約半年間にわたって水源の里AtoZの作成に取り組んできた学生らからのプレゼンテーションがあります。水源の里AtoZは、「集落の名刺」として、2大学と連携し集落の情報を小冊子にまとめたもので、今年度は古屋、山家地区の上原、志賀郷地区の仁和、金河内の4集落分を作成しました。

参加希望の方は上林いきいきセンターまでお申込みください。

【日時】2月28日(金) 13:30~16:00(予定)

【場所】あやべ・日東精工アリーナ(西町三丁目)

【内容】講演:四條畷学園大学 教授 嘉田良平氏

事業説明:水源の里事業について(定住・地域政策課)

水源の里AtoZ完成報告会(4集落)

発表:京都産業大学現代社会学部滋野ゼミ(水源の里・古屋)

水源の里・上原 野口久徳代表

龍谷大学政策学部的場ゼミ(水源の里・仁和、金河内)



昨年の「水源の里 AtoZ 完成報告会」の様子

◎AtoZ(エートゥゼット)とは

半農半X研究所代表などを務める塩見直紀さんが提唱する手法。人、地域、イベント、歴史などさまざまなテーマを深く理解するためA~Zのアルファベット26文字で「あいうえお作文」のように、26の言葉を考え、魅力を掘り下げるものです。

■いきいきセンター画廊にお越しください！

市展表彰の常連で綾部きつての洋画家・志古田の岩崎辰夫さん。彼の作品を上林いきいきセンターバス待合室奥に展示中です。

現在展示している「村のはずれ」は、穏やかに鎮座する六地藏を描いた写実的な作品で、縦100cm、横130cmのサイズながら、「写真なのかと思った」と鑑る者を唖らす逸品です。

冬季を中心に制作にあたられている岩崎さんは「もっと大きな作品にも取り組んでみたい」と述べられており、今後も定期的に作品の入れ替えをしていただく予定です。ぜひ上林いきいきセンターにお立ち寄りください！



作者の岩崎さんと、優しく緻密なタッチが光る作品「村のはずれ」

イベント情報

●スイセンを元気に育てるお手伝いをお願いします！

昨年初めて実施された「スイセンの花摘み体験」。スイセンの花を綺麗に咲かせ続けるためには、咲き終わった花を摘み取る必要があります。終了後は地元産豪華山菜の天ぷらの試食もできます！お誘いあわせの上ご参加ください。

【日時】4月25日(土)10:00～14:30ごろまで(予定)

【内容】スイセン花卉の摘み取り、山菜てんぷら試食会

【参加費】2,000円(昼食代、保険料含む)

【定員】20名(先着順。小学生参加の場合要保護者同伴)

【集合場所】市志公民館(京都府綾部市五泉町宮ノ腰)

【服装】作業のできる服装、飲み物、滑りにくい靴など

【持ち物】飲み物、軍手、タオル、雨具など

【申し込み】4月17日(金)締切

上林いきいきセンター 電話:(54)0095



一輪ずつ手作業で丁寧に摘み取る

いきいきセンターからのお知らせ

◎市・府民税の申告受付・相談会について

令和2年の市・府民税の申告の受付が始まります。市役所税務課で所得税申告書をお預かりできる期間は、令和2年3月16日(月)までです。

◇市役所の申告相談会場につきましては、青色申告や大規模な事業を行っている方、土地・建物、株式等の譲渡所得を申告される方の相談等は行っておりません。お手数ですが、福知山税務署へご相談ください。

また、市役所の申告相談会場につきましては、曜日や時間帯によっては大変混雑し、長時間お待ちいただく場合がございます。ご承知ください。

【期間等】

2/17(月)～3/16(月) 9:00～12:00、13:00～16:00

※土・日曜日、振替休日を除く

【会場】

市役所まちづくりセンター2階(本庁舎南側)

【お問い合わせ】

綾部市役所 税務課 市民税担当 電話(42)4235

◎郵送及び上林いきいきセンターに預けられる場合

申告書の提出は、郵送のほか、上林いきいきセンターで書類の預かりが可能です。ただし、期間は市役所と同じく、2/17(月)～3/16(月)までとなります。

また、郵送等で申告される場合は、

個人番号が確認できる書類(マイナンバーカード、通知カード、個人番号記載の住民票の「写し」

の同封が必要になりますのでご注意ください。

◎マイナンバー(個人番号)の確認について

申告の際には「マイナンバーカード」または「通知カードと運転免許証等」の提示、または写しの添付が必要となります。なお、マイナンバー(個人番号)の確認は「マイナンバーカード」、「通知カード」のほか、「マイナンバー(個人番号)が記載された住民票の写し」で可能です。

住民票の写しは、上林いきいきセンターで発行できますのでご利用ください。ただし、即日お受け取りいただくためには交付の必要なご本人様にお越しいただかなくてはなりません(委任の場合は郵送等になります)。

また住民票の写し申請時には、ご本人確認書類(運転免許証、保険証2種など)をご持参ください。



FaceBook ページ「あやべ水源の里」
もぜひご覧ください！
→「あやべ水源の里」と検索



発行:上林いきいきセンター(綾部市 定住・地域政策課 水源の里・地域振興担当)

お問い合わせ:TEL.0773(54)0095 FAX.0773(54)0096 MAIL.teijyutiiki@city.ayabe.lg.jp

発行日:令和2年2月21日(金)

次回発行は

5月22日

(予定)